



ふれあい神崎

第44号 平成29年(2017年)7月26日

発行 神崎学区社会福祉協議会(広島市中区)

神崎のホームページ <http://www.bbweb-area.com/users/pipe39>

編集責任者 江郷 裕 082-292-8572

本年四月より「神崎安心ネット」がいよいよ発足しました。これは地域の高齢者を見守り、共に支え合うことを目指すため、広島市が進めている高齢者地域支援合い事業活動に沿ったものです。

この活動には、神崎社会福祉協議会や町内会・民生委員・老人会・女性会などと広島市江波地域包括支援センターが連携して取り組み活動しているものです。

「神崎安心ネット」に関心をもたれた方は、まず電話二九六一四八三三におかけ下さい。

『高齢者いきいき活動ポイント事業』

高齢者いきいき活動ポイント事業は、70歳以上(9月1日現在)の高齢者の社会参加の活動実績に基づき、高齢者にポイントを付与し1年間貯めたポイント数に応じて、その高齢者に奨励金を支給する制度です。

平成29年9月から開始する予定です。

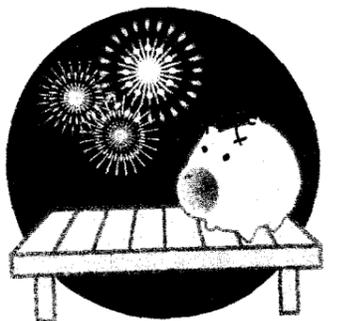
皆さん、外へ出かけましょう!

8/19(土)20(日)	地藏尊夏季大祭	11/4(土)5(日)	舟入公民館まつり
8/20(日)	神崎小学校校庭清掃	11/11(土)12(日)	亥の子祭り
9/3(日)	学区自主防災訓練	11/23(木)	公衛協グランドゴルフ
9/10(日)	さつき会	12/7(木)	学区忘年会
9/24(日)	学区民運動会	12/10(日)	学区資源回収
10/14(土)15(日)	秋祭り	1/14(日)	とんど祭り
10/29(日)	わいわい神崎	2/24(日)	クリーンウォーク

◆編集後記◇
感想、情報、話題をお待ちしています!

◎車いすを無料で貸し出し致します。

神崎地区にお住まいの方で一時的(1~2週間)に車いすを借りたい方は、各町内会長又は事務局 江郷(本西)080-5236-0623



又、七〇歳以上の方に「高齢者いきいき活動ポイント事業」が九月から始まります。

①地域のささえ手となる活動(ボランティア活動) ②健康診断やがん検診の受診 ③自らの健康づくり、介護予防に取り組む①②③のいずれかの活動をした場合、一〜四ポイント(一ポイント百円)年間上限(一万円)が貰えます、頑張りましょう。

七〇歳以上の高齢者バンザイ・バンザイ!

神崎学区社会福祉協議会
会長 佐伯 正司

平成 29 年度神崎学区社会福祉協議会 予算書

(単位 円)

収入の部		
区分	予算額	備考
前期繰越金	1,399,822	平成 28 年度より
助成金	734,150	賛助会費還元金 271,500
		地区社協助成金 232,650
		福祉まちづくり事業 150,000
		広報プログラム 50,000
		地域推進事業 30,000
各町分担金	34,000	神崎学区 11 ケ町内会
雑収入	5,000	共同募金事務費
合計	2,172,972	

支出の部					
区分	予算額	備考	区分	予算額	備考
福祉の町づくり総合推進事業	590,000	神崎クラブ(母親クラブ) 10,000	福祉団体助成費	70,000	中区コミュニティー 20,000
		女性会連合会 30,000			中区社協福祉会費 20,000
		母子寡婦福祉会 10,000			近隣ミニネットワーク費 30,000
		青少年育成協議会 20,000			広報誌・まちづくりプラン冊子作製費
		子ども会連合会 30,000	広報誌冊子発行費	30,000	冊子作製費
		舟入公民館 30,000	負担金	30,000	研修参加費等
		団体長研修旅行 40,000	会議費	90,000	会場費他
		とんど祭り 20,000	事務費	15,000	用紙代、コピー料金他
		敬老会 180,000	慶弔費	50,000	祝い、弔慰金、他
		さつき会 40,000	雑費	150,000	夏祭り 4 町助成、饅頭、見舞他
		一人暮らし老人年賀状 10,000	予備費	1,147,972	繰越金
		ホームページ委員会 20,000			
		福祉推進委員 20,000			
		民児協助成金 30,000	合計	2,172,972	
		ふれあい活動助成 100,000	差引	0	

連合町内会会長就任挨拶

臺 和彦 (舟入町町内会長)

この度、神崎学区連合町内会会長をお引き受け致すことになりました臺でございます。

平素は、町内会活動、学区諸団体の活動に対し、ご理解とご支援を賜り有難うございます。

地域の皆様、各種団体のご支援、ご協力を賜り全力で取り組んでまいります。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

神崎学区では、昭和 30 年代より 毎月、各町内会会長や地域団体の長をメンバーとした「団体長会議」が開催され、意思疎通を図るとともに、今日まで学区行事の開催や諸問題の解決に取り組み、地域福祉の推進を図ってきています。

これから更に、近隣住民の繋がりが深められ、地域活動が活発化して行くならば、より充実した防犯活動、大規模な災害への対策に結びつくものと考えます。

町内会は、一番身近な地域の集まりです。

是非とも地域の行事、諸活動にご参加いただきますようお願い致します。

人とのまた、地域との結びつきが生まれます。皆様と共に安全で、安心して暮らせる、清潔な住みよい地域社会を目指して参りたいと思っております。ご参加、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

新団体長の紹介

松尾 俊明 舟入中西町内会会長

(神崎小建設委員会会長)

大石 昭司 幸町中町内会会長

佐々木 慈元 学区子ども会連合会会長

高橋 恵子 母子寡婦福祉会長

久保 清司 顧問

竹田 幸生 舟入公民館館長